



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 チタン工業株式会社
 コード番号 4098 URL <http://www.titankogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松川 正典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 重永 俊雄

TEL 0836-31-4155

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,859	△16.1	26	△94.1	△23	—	665	61.7
24年3月期第3四半期	4,599	5.6	448	79.2	419	98.6	411	124.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	22.12	—
24年3月期第3四半期	13.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,428	5,185	45.4
24年3月期	11,788	4,596	39.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,185百万円 24年3月期 4,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△9.2	130	△75.9	70	△86.2	800	59.5	26.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	30,276,266 株	24年3月期	30,276,266 株
25年3月期3Q	165,220 株	24年3月期	162,476 株
25年3月期3Q	30,112,266 株	24年3月期3Q	30,117,815 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興関連需要などにより、緩やかながら回復の動きがみられましたものの、欧州の債務危機問題、中国及び新興国経済の成長鈍化など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社は新規事業の規模拡大並びに新製品及び既存製品の拡販に全力を傾注し、持続的な成長の実現に向けて懸命に取り組んでまいりました。

その結果、新製品の新規採用及び既存製品の用途展開による出荷数量の増加などの成果をあげることができましたが、欧州の景気後退及び電気自動車の普及の遅れなどの影響により、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同期を下回る3,859百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

一方、損益面につきましては、売上高の減少、生産数量の減少に伴う設備稼働率の低下、原燃料価格の上昇及びチタン酸リチウムの増産投資に伴う減価償却費などの固定費負担の先行により、営業利益は26百万円（前年同期比94.1%減）、経常損失は23百万円（前年同期は経常利益419百万円）となりました。また、特別損失として、たな卸資産評価損及び投資有価証券評価損などを計上いたしました。また、チタン酸リチウムの増産投資に対する経済産業省の補助金収入を特別利益に計上いたしましたので、四半期純利益は665百万円（前年同期比61.7%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(酸化チタン)

酸化チタンにつきましては、欧州の景気後退などによる一部ユーザーでの生産調整の影響を受け、出荷数量が減少いたしました。高付加価値品の超微粒子酸化チタンにつきましては、主力製品が順調に推移したことに加え、新製品の採用が決定し、出荷数量が増加いたしました。また、新規事業のチタン酸リチウムにつきましては、電気自動車の普及が遅れている影響により、出荷数量が減少いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,375百万円（前年同期比21.5%減）となり、酸化チタンの設備稼働率の低下及びチタン酸リチウムの増産投資に伴う減価償却費などの固定費負担の先行により、営業損失は8百万円（前年同期は営業利益366百万円）となりました。

(酸化鉄)

酸化鉄につきましては、鋭意、拡販に注力いたしました結果、既存製品の用途展開による出荷数量の増加などの成果をあげることができましたが、トナー向け新製品は欧州の景気後退による一部ユーザーでの生産調整の影響を受け、出荷数量が減少いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,446百万円（前年同期比4.8%減）となり、設備稼働率の低下や原燃料価格の上昇などにより、営業利益は18百万円（前年同期比70.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産につきましては、商品及び製品、投資その他の資産の増加などがあったものの、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品、有形固定資産の減少などから、当第3四半期会計期間末11,428百万円と前事業年度末と比べて359百万円減少いたしました。

負債につきましては、未払法人税等、退職給付引当金の増加などがあったものの、支払手形及び買掛金、短期借入金、長期借入金の減少などから、当第3四半期会計期間末6,243百万円と前事業年度末と比べて948百万円減少いたしました。

純資産につきましては、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加などから、当第3四半期会計期間末5,185百万円と前事業年度末と比べて589百万円増加いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、現時点では平成24年11月12日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	888	880
受取手形及び売掛金	1,164	1,133
商品及び製品	1,434	1,457
仕掛品	400	383
原材料及び貯蔵品	591	528
その他	132	38
流動資産合計	4,612	4,422
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,213	1,545
機械及び装置(純額)	2,187	3,913
その他(純額)	2,899	607
有形固定資産合計	6,300	6,066
無形固定資産	2	2
投資その他の資産		
投資有価証券	495	494
その他	388	453
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	873	936
固定資産合計	7,175	7,005
資産合計	11,788	11,428
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	689	497
短期借入金	1,100	900
1年内返済予定の長期借入金	378	470
未払法人税等	14	60
賞与引当金	71	14
その他	887	594
流動負債合計	3,142	2,537
固定負債		
長期借入金	2,821	2,465
退職給付引当金	895	905
資産除去債務	3	3
その他	329	331
固定負債合計	4,049	3,706
負債合計	7,192	6,243

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	292	292
利益剰余金	766	1,341
自己株式	△30	△31
株主資本合計	4,471	5,046
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	124	139
評価・換算差額等合計	124	139
純資産合計	4,596	5,185
負債純資産合計	11,788	11,428

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	4,599	3,859
売上原価	3,565	3,238
売上総利益	1,033	621
販売費及び一般管理費	584	594
営業利益	448	26
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	11
不動産賃貸料	5	5
その他	9	8
営業外収益合計	28	26
営業外費用		
支払利息	41	53
その他	16	22
営業外費用合計	58	76
経常利益又は経常損失(△)	419	△23
特別利益		
補助金収入	—	961
特別利益合計	—	961
特別損失		
固定資産除却損	3	8
投資有価証券評価損	—	17
たな卸資産評価損	—	190
特別損失合計	3	216
税引前四半期純利益	415	722
法人税、住民税及び事業税	3	56
法人税等合計	3	56
四半期純利益	411	665

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期損益 計算書計上額 (注2)
	酸化チタン	酸化鉄	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,026	1,519	4,546	52	4,599	—	4,599
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,026	1,519	4,546	52	4,599	—	4,599
セグメント利益 (営業利益)	366	60	427	21	448	—	448

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期損益 計算書計上額 (注2)
	酸化チタン	酸化鉄	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,375	1,446	3,822	37	3,859	—	3,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,375	1,446	3,822	37	3,859	—	3,859
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△8	18	9	16	26	—	26

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

以上